東北版 2021年 冬号

DAIWA REAL ESTATE MARKET REPORT

目　次

■地価動向　仙台市における不動産マーケット動向　・・・・・・P1
東北6県の地価動向
地価LOOKレポート（仙台市・盛岡市・郡山市）

■J-REIT還元利回り　仙台市におけるJ-REIT還元利回りの推移　・・・・・・P2

■オフィス市況　仙台市のオフィス動向（空室率、平均賃料）　・・・・・・P3

■利回りの推移　仙台市用途別期待利回り　・・・・・・P3

■企業短期経済観測調査（短観）　東北6県の業況判断指数（DI）の推移　・・・・・・P4
東北地域の日銀地域経済報告（さくらレポート）

■大型小売店販売額の推移　東北6県の大型小売店販売額の推移　・・・・・・P4

■住宅建設の推移　東北6県の新設住宅着工戸数の推移　・・・・・・P5

■土地取引の件数・面積　東北6県の土地取引件数・面積の推移　・・・・・・P6

■J-REIT売買事例　東北6県におけるJ-REITの取得・売却事例　・・・・・・P7

■新規供給　仙台市におけるオフィス、ホテルの新規供給（予定）　・・・・・・P8

≪仙台市における不動産マーケット動向≫

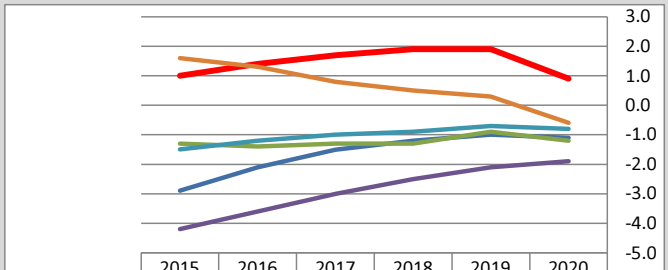
仙台市の住宅地の地価は、上昇傾向が続いているが、上昇幅は縮小している。新型コロナウィルス感染症の影響により不動産市場は不透明感を増しており、需要の堅調であった、地下鉄沿線エリアについても、消費者マインドの低下による取引の減少や地価の停滞が懸念される。
仙台市の商業地の地価も、上昇傾向が続いているが、上昇幅は縮小している。コロナ禍での各種イベントの中止による、宿泊業、飲食業、物販業への影響は今後顕在化していくものと考えられ、地価動向は不透明である。
分譲マンションは、高価格による消費者マインドの低下により、販売スピードは鈍化傾向となっている。今後も大型物件の新規供給予定があることに加え、コロナ禍での影響も懸念されることから、販売状況は厳しさが増していくことが予測される。
賃貸マンションは、中心部の優良物件は高稼働を維持してきたが、郊外物件を中心に空室の長期化が見られるほか、市内中心部でも空室発生の時期によっては長期化する傾向が見られるようになっている。

≪地価調査の動向（2020年9月29日発表）≫

宮城県の全用途の平均変動率は+0.9%の上昇で、前年度（+1.9%）よりも上昇幅は縮小したが、8年連続で上昇した。
仙台市は住宅地、商業地、工業地いずれも上昇幅は縮小し、全用途の平均変動率は+5.1%の上昇で上昇率は前年比▲2.7%となった。
仙台市の住宅地は+3.7%の上昇で上昇率は前年比▲2.3%となった。
仙台市の商業地は+6.9%の上昇で上昇率は前年比▲3.6%となった。
福島県は住宅地が6年連続、商業地が5年連続で上昇してきたが、いずれも下落に転じている。
岩手県は工業地を除き下落傾向が続いている。
青森県、秋田県、山形県はいずれも下落傾向が続いている。

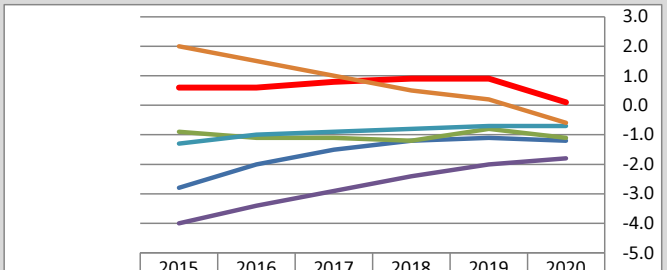
≪地価調査（各年7月1日時点）における県別用途別地価動向（対前年変動率[%]）≫

全用途平均



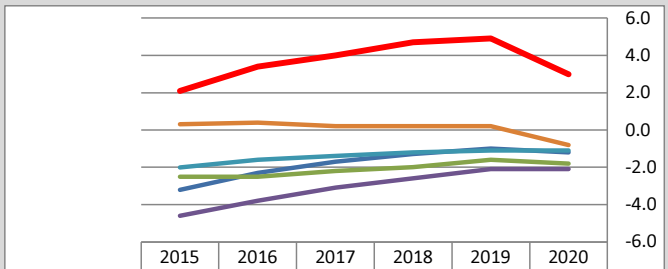
	2015	2016	2017	2018	2019	2020
宮城県	1.0	1.4	1.7	1.9	1.9	0.9
青森県	-2.9	-2.1	-1.5	-1.2	-1.0	-1.1
岩手県	-1.3	-1.4	-1.3	-1.3	-0.9	-1.2
秋田県	-4.2	-3.6	-3.0	-2.5	-2.1	-1.9
山形県	-1.5	-1.2	-1.0	-0.9	-0.7	-0.8
福島県	1.6	1.3	0.8	0.5	0.3	-0.6

住宅地



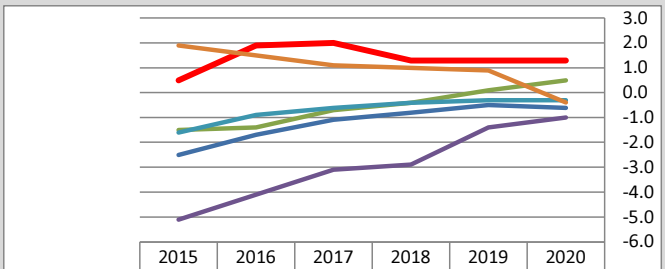
	2015	2016	2017	2018	2019	2020
宮城県	0.6	0.6	0.8	0.9	0.9	0.1
青森県	-2.8	-2.0	-1.5	-1.2	-1.1	-1.2
岩手県	-0.9	-1.1	-1.1	-1.2	-0.8	-1.1
秋田県	-4.0	-3.4	-2.9	-2.4	-2.0	-1.8
山形県	-1.3	-1.0	-0.9	-0.8	-0.7	-0.7
福島県	2.0	1.5	1.0	0.5	0.2	-0.6

商業地



	2015	2016	2017	2018	2019	2020
宮城県	2.1	3.4	4.0	4.7	4.9	3.0
青森県	-3.2	-2.3	-1.7	-1.3	-1.0	-1.2
岩手県	-2.5	-2.5	-2.2	-2.0	-1.6	-1.8
秋田県	-4.6	-3.8	-3.1	-2.6	-2.1	-2.1
山形県	-2.0	-1.6	-1.4	-1.2	-1.1	-1.1
福島県	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	-0.8

工業地



	2015	2016	2017	2018	2019	2020
宮城県	0.5	1.9	2.0	1.3	1.3	1.3
青森県	-2.5	-1.7	-1.1	-0.8	-0.5	-0.6
岩手県	-1.5	-1.4	-0.7	-0.4	0.1	0.5
秋田県	-5.1	-4.1	-3.1	-2.9	-1.4	-1.0
山形県	-1.6	-0.9	-0.6	-0.4	-0.3	-0.3
福島県	1.9	1.5	1.1	1.0	0.9	-0.4

※各データは都道府県発表の地価調査（各年7月1日時点）に基づく。

≪主要都市の高度利用地地価動向報告～地価LOOKレポート～2020年第3四半期（2020年7月1日～10月1日）≫

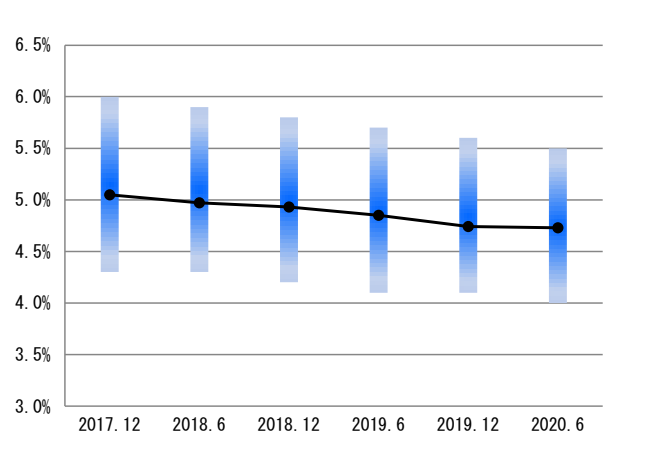
地区	区分	総合評価	取引価格	取引利回り	オフィス賃料	店舗賃料	マンション分譲価格	マンション賃料
宮城県仙台市 青葉区中央1丁目	商業	0%横ばい （前期は0-3%上昇）	□	□	□	□	－	－
宮城県仙台市 青葉区錦町	住宅	0%横ばい （前期は0%横ばい）	□	□	－	－	□	□
岩手県盛岡市 盛岡駅周辺	商業	0%横ばい （前期は0%横ばい）	□	□	□	□	□	□
福島県郡山市 郡山駅周辺	商業	0-3%下落 （前期は0-3%下落）	▽	□	□	▽	□	□

※詳細項目　△：上昇、増加　□：横ばい　▽：下落、減少　　出典：国土交通省「主要都市の高度利用地地価動向報告」

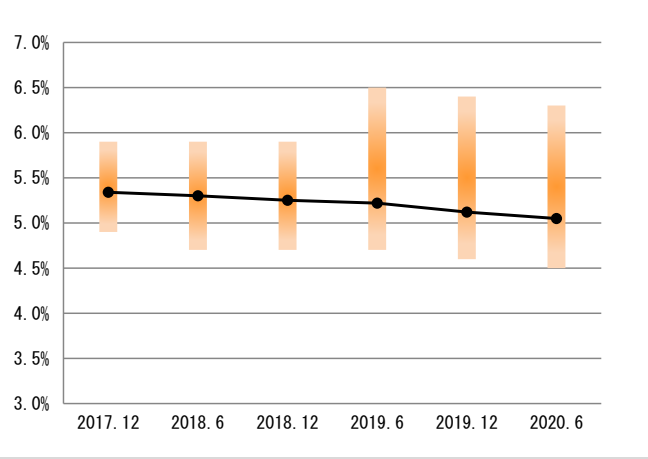
≪仙台市におけるJ-REIT還元利回りの推移≫

・仙台市におけるJ-REITのオフィスの還元利回りは低下傾向で推移しており、2020年上期の平均還元利回りは約4.7%である。
・レジデンス(共同住宅)の還元利回りは低下傾向で推移しており、2020年上期の平均還元利回りは約5.1%である。
・商業施設(都市型)の還元利回りは低下傾向で推移しており、2020年上期の平均還元利回りは約4.5%である。
・商業施設(郊外型)の還元利回りは低下傾向で推移しており、2020年上期の平均還元利回りは約5.5%である。
・物流施設の還元利回りは低下傾向で推移しており、2020年上期の平均還元利回りは約5.3%である。
・ホテルの還元利回りは低下傾向で推移してきたが、直近は上昇に転じている。2020年上期の平均還元利回りは約4.6%である。

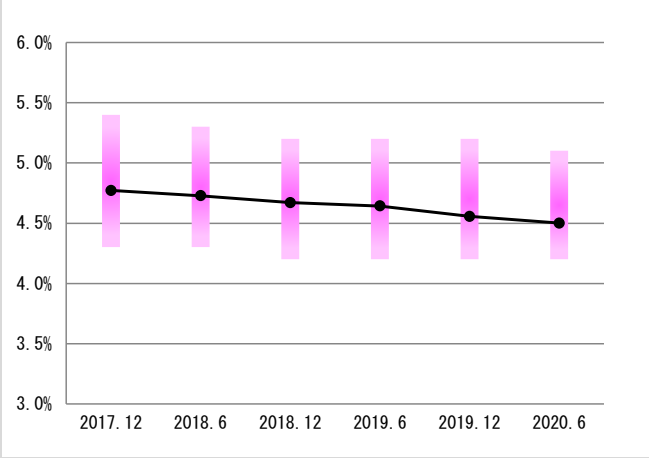
オフィス



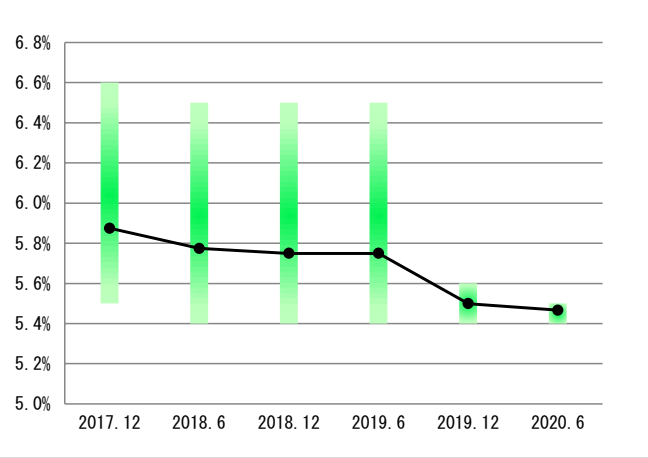
レジデンス(共同住宅)



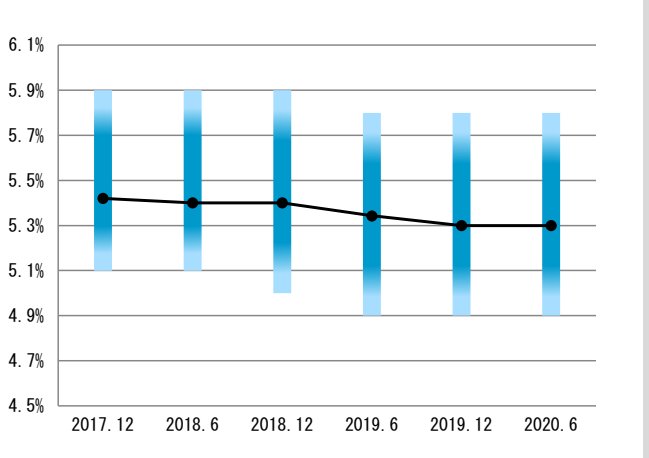
商業施設(都市型)



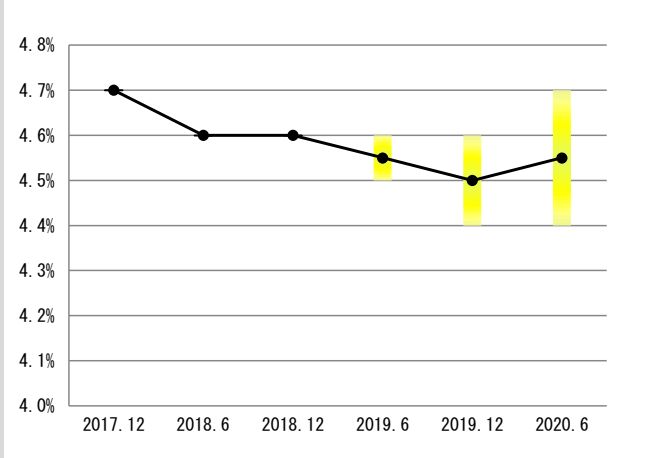
商業施設(郊外型)



物流施設



ホテル

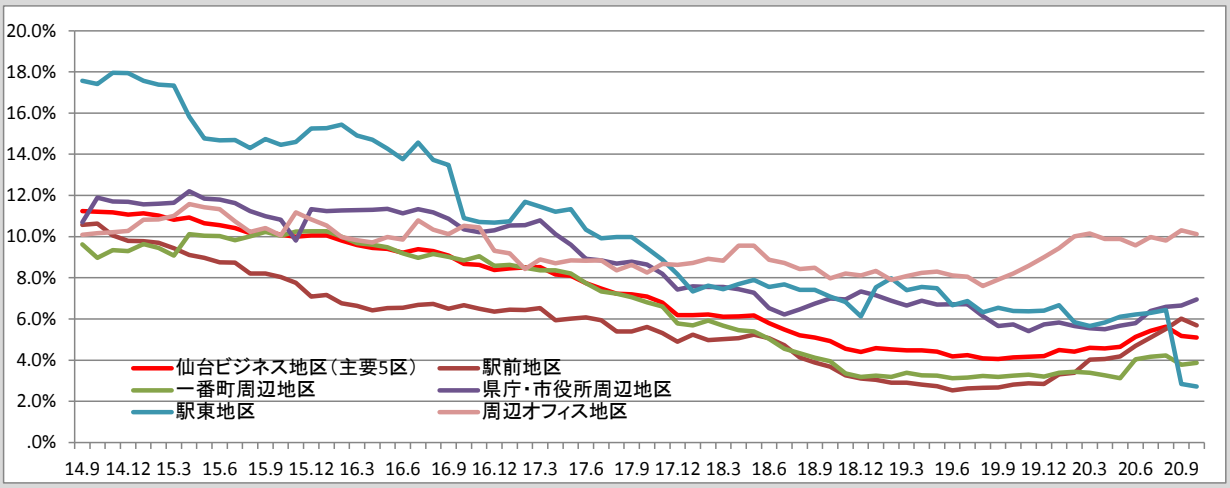


出典:REMETIS

≪仙台市のオフィス動向及び仙台市における用途別期待利回り動向≫

〈オフィス動向〉
新規の大型オフィスは2017年4月竣工の「野村不動産仙台青葉通ビル」以降は2020年1月竣工の「仙台花京院テラス」まで供給がなかったことから、仙台ビジネス地区（主要5区）の空室率は低下傾向で推移し、2019年9月の空室率は4.07%まで低下したが、以降は新規供給の影響もあり緩やかに空室率は上昇し2020年10月は5.10%となった。今後も新規供給が控えていることに加え、コロナ禍の経済活動に関する影響により空室率の上昇が懸念される。賃料は微増傾向が続いていたが、今後については不透明である。
〈期待利回り動向〉
全国的にみて、オフィスやレジデンスの利回りは低下傾向が続いてきたが、コロナ禍以降は横ばい傾向となっている。また、観光インバウンドが長く市場を牽引してきたホテルの利回りは全国的に上昇傾向にある。一方でコロナ禍により施設需要が伸びている物流施設の利回りは低下傾向にある。仙台市内の期待利回りは、レジデンス（ファミリー）が前回比0.1%低下し5.6%となった。その他のアセットについては前回比横ばいとなっている。

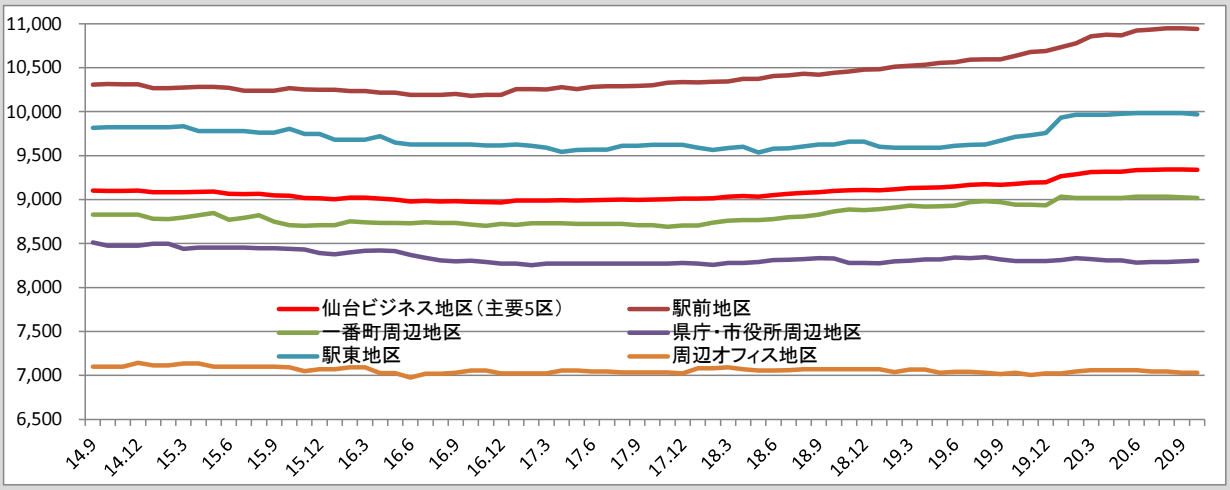
空室率動向



出典：三鬼商事株式会社仙台支店「オフィスマーケットデータ」

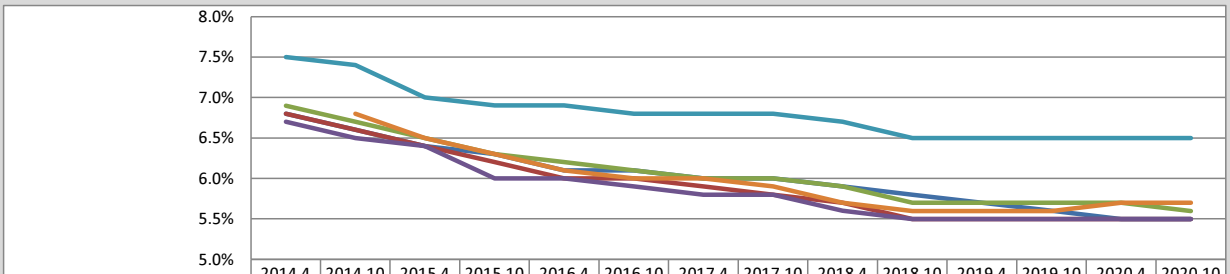
平均賃料動向

（単位：円/坪）



出典：三鬼商事株式会社仙台支店「オフィスマーケットデータ」

期待利回り動向（仙台市）



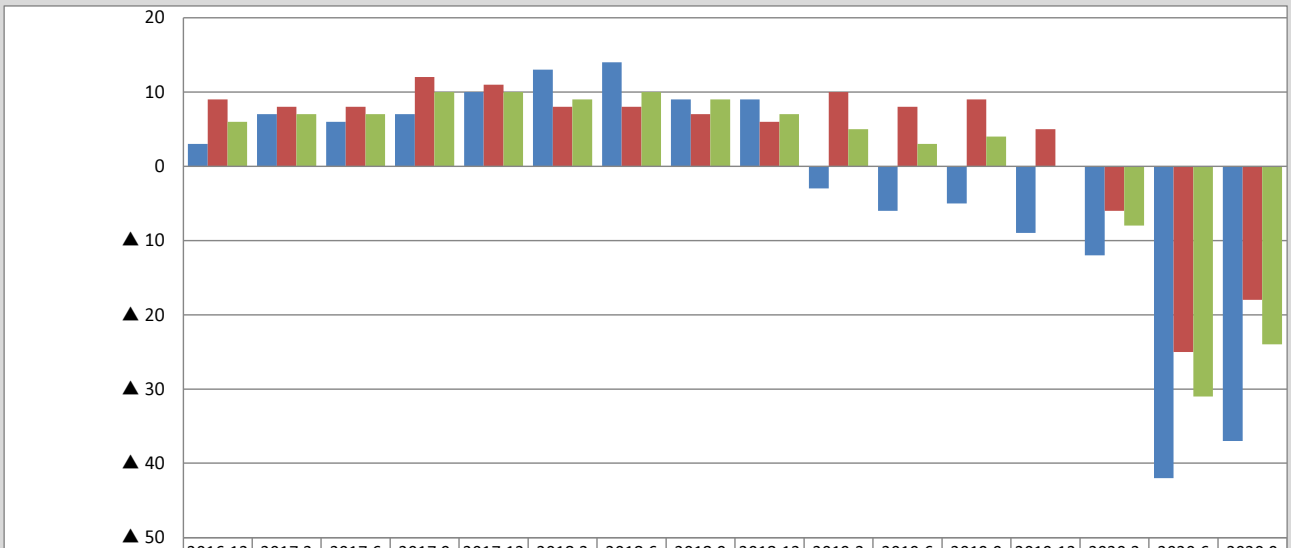
	2014.4	2014.10	2015.4	2015.10	2016.4	2016.10	2017.4	2017.10	2018.4	2018.10	2019.4	2019.10	2020.4	2020.10
オフィスビル	6.8%	6.6%	6.4%	6.3%	6.1%	6.1%	6.0%	6.0%	5.9%	5.8%	5.7%	5.6%	5.5%	5.5%
レジデンス（1R）	6.8%	6.6%	6.4%	6.2%	6.0%	6.0%	5.9%	5.8%	5.7%	5.5%	5.5%	5.5%	5.5%	5.5%
レジデンス（ファミリー）	6.9%	6.7%	6.5%	6.3%	6.2%	6.1%	6.0%	6.0%	5.9%	5.7%	5.7%	5.7%	5.7%	5.6%
商業施設（都心型）	6.7%	6.5%	6.4%	6.0%	6.0%	5.9%	5.8%	5.8%	5.6%	5.5%	5.5%	5.5%	5.5%	5.5%
商業施設（郊外型）	7.5%	7.4%	7.0%	6.9%	6.9%	6.8%	6.8%	6.8%	6.7%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%
ビジネスホテル		6.8%	6.5%	6.3%	6.1%	6.0%	6.0%	5.9%	5.7%	5.6%	5.6%	5.6%	5.7%	5.7%

出典：一般財団法人日本不動産研究所「不動産投資家調査」（期待利回りは対NOI利回り）

≪日本銀行 企業短期経済観測調査（短観）≫

東北6県の2020年9月の企業短期経済観測調査（短観）によると、業況判断指数（DI）は全産業でマイナス24となり、2020年6月の前回調査から7ポイント持ち直した。2020年3月以降全産業の悪化が続いている。
県別DIは全産業で、青森県は6ポイント、岩手県は5ポイント、宮城県は6ポイント、秋田県は9ポイント、山形県は6ポイント、福島県は5ポイント持ち直した。
また、2020年10月の地域経済報告（さくらレポート）において、東北の景気は前回7月の基調判断から、「厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている」とした。各項目別動向は下記の通りとなっている。

【さくらレポート～東北地域の金融経済概況～】
公共投資は、震災復旧・復興関連工事を主体に高水準にあるほか、昨年の台風19号の災害復旧工事等もあり、緩やかに増加している。
設備投資は、弱めの動きとなっている。
個人消費は、厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている。
住宅投資は、貸家着工が減少しているほか、持家着工に新型コロナウイルス感染症の影響が見られており、減少している。
生産（鉱工業生産）は、一部に持ち直しの動きがみられている。
雇用・所得環境をみると、弱めの動きとなっている。

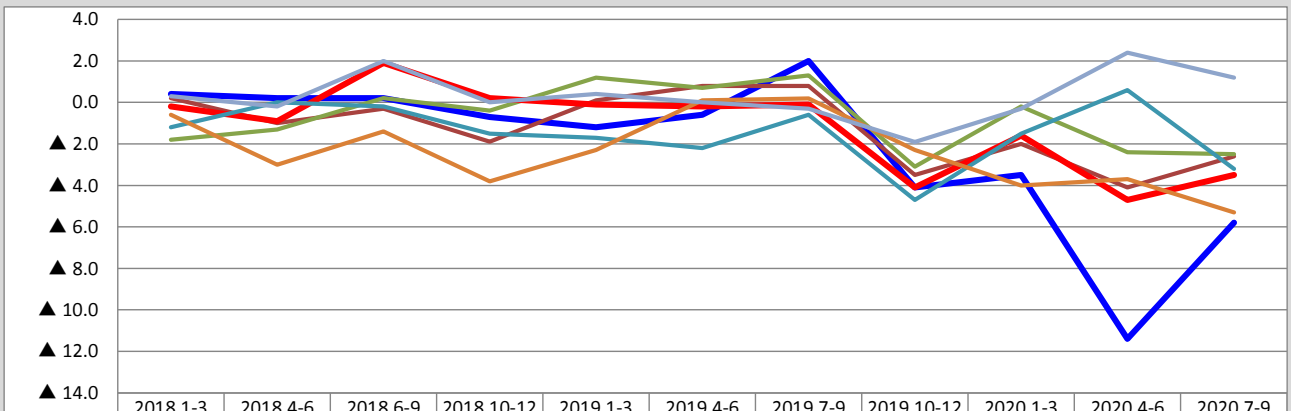


	2016.12	2017.3	2017.6	2017.9	2017.12	2018.3	2018.6	2018.9	2018.12	2019.3	2019.6	2019.9	2019.12	2020.3	2020.6	2020.9
製造業（東北）	3	7	6	7	10	13	14	9	9	▲ 3	▲ 6	▲ 5	▲ 9	▲ 12	▲ 42	▲ 37
非製造業（東北）	9	8	8	12	11	8	8	7	6	10	8	9	5	▲ 6	▲ 25	▲ 18
全産業（東北）	6	7	7	10	10	9	10	9	7	5	3	4	0	▲ 8	▲ 31	▲ 24

出典：日本銀行「全国企業短期経済観測調査」

≪大型小売店販売額の推移（対前年同月比%）≫

全国的に緊急事態宣言のあった2020年4-6期は、小売店販売額の減少が著しいが、2020年7-9期は持ち直しの動きが見られる。東北6県の小売店販売額の2020年7-9期は、福島を除き前年比減少となっている。
百貨店では、全ての商品別販売額が前年比減少した。
スーパーでは、飲食料品が前年比から増加となった以外は全ての商品別販売額が前年比減少した。



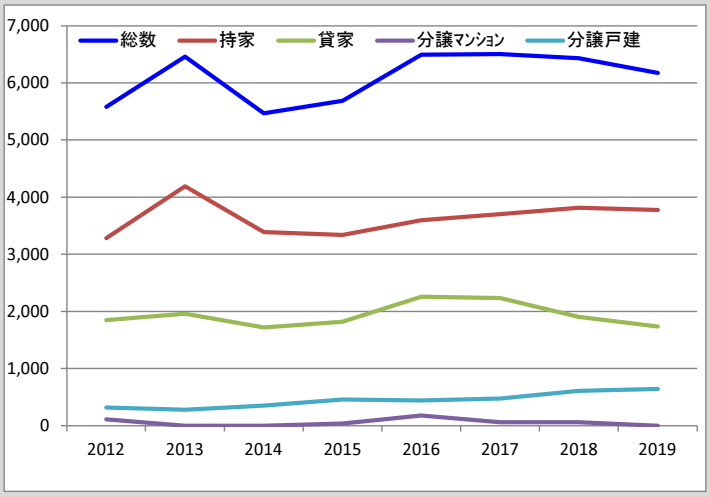
	2018.1-3	2018.4-6	2018.6-9	2018.10-12	2019.1-3	2019.4-6	2019.7-9	2019.10-12	2020.1-3	2020.4-6	2020.7-9
全国	0.4	0.2	0.2	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 0.6	2.0	▲ 4.1	▲ 3.5	▲ 11.4	▲ 5.8
青森	0.2	▲ 1.0	▲ 0.3	▲ 1.9	0.1	0.8	0.8	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 4.1	▲ 2.6
岩手	▲ 1.8	▲ 1.3	0.2	▲ 0.4	1.2	0.7	1.3	▲ 3.1	▲ 0.2	▲ 2.4	▲ 2.5
宮城	▲ 0.2	▲ 0.9	1.9	0.2	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 4.1	▲ 1.6	▲ 4.7	▲ 3.5
秋田	▲ 1.2	0.0	▲ 0.2	▲ 1.5	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 0.6	▲ 4.7	▲ 1.5	0.6	▲ 3.2
山形	▲ 0.6	▲ 3.0	▲ 1.4	▲ 3.8	▲ 2.3	0.1	0.2	▲ 2.3	▲ 4.0	▲ 3.7	▲ 5.3
福島	0.3	▲ 0.2	2.0	0.0	0.4	0.0	▲ 0.3	▲ 1.9	▲ 0.3	2.4	1.2

出典：東北経済産業局「東北地域百貨店・スーパー販売額動向」

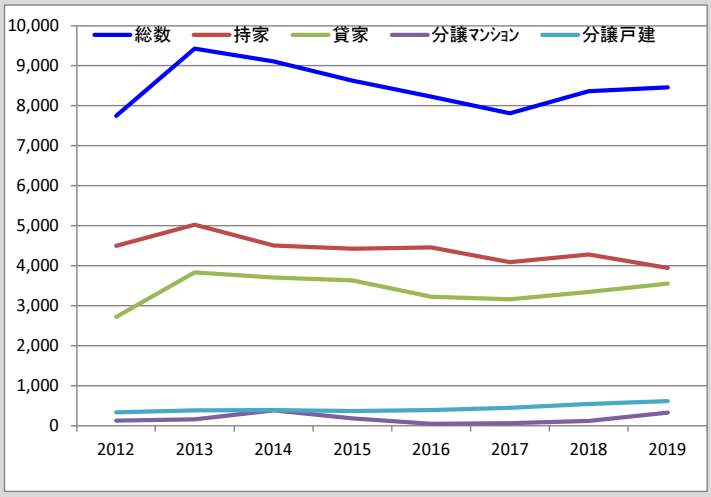
≪東北6県における新設住宅着工戸数の推移≫

宮城県・岩手県・福島県の震災以降の新設住宅着工戸数（総数）は増加傾向で推移していたが、宮城県は2014年をピークに減少に転じた。岩手県は2013年をピークに減少傾向に転じたが、2018年以降は微増している。福島県は2013～2015年は概ね横ばいで推移した後に、2016年に一旦増加したが、2017年以降は減少が続いている。青森県・秋田県・山形県は2019年は前年比で減少している。

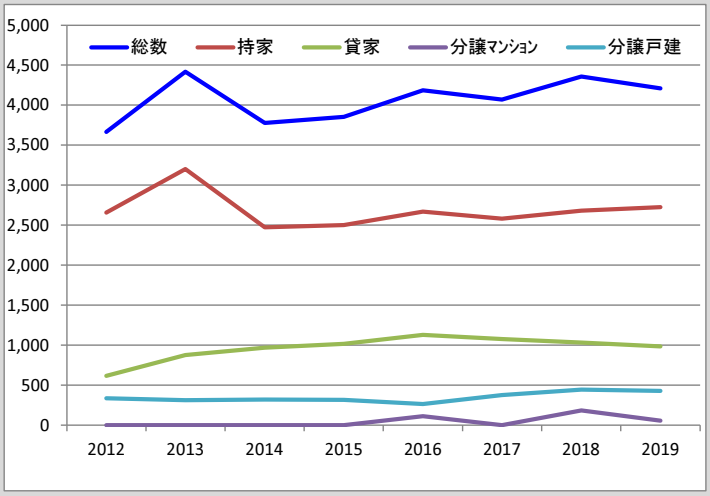
青 森 県



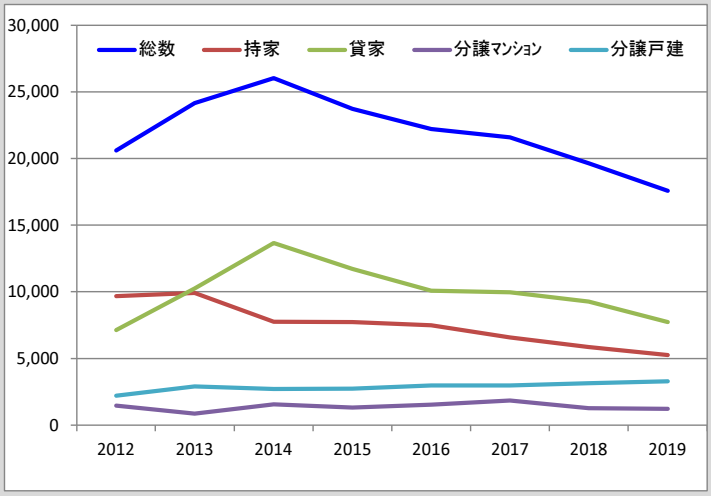
岩 手 県



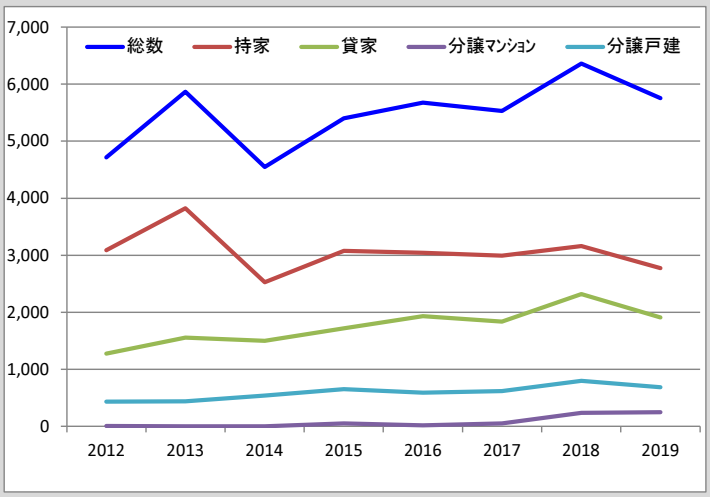
秋 田 県



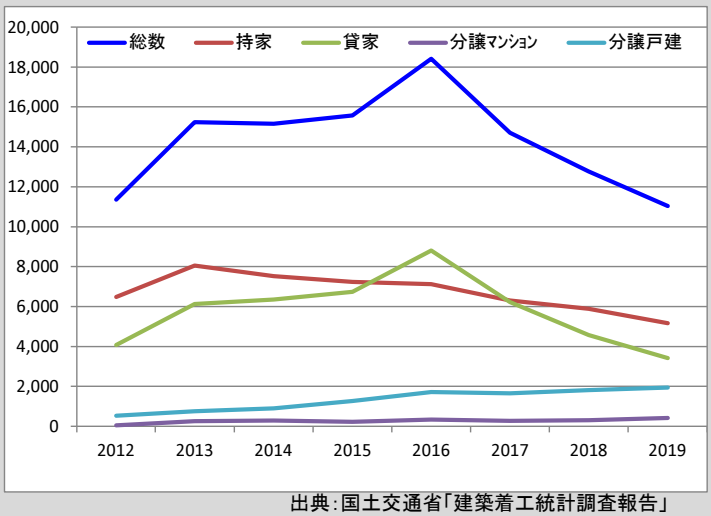
宮 城 県



山 形 県



福 島 県



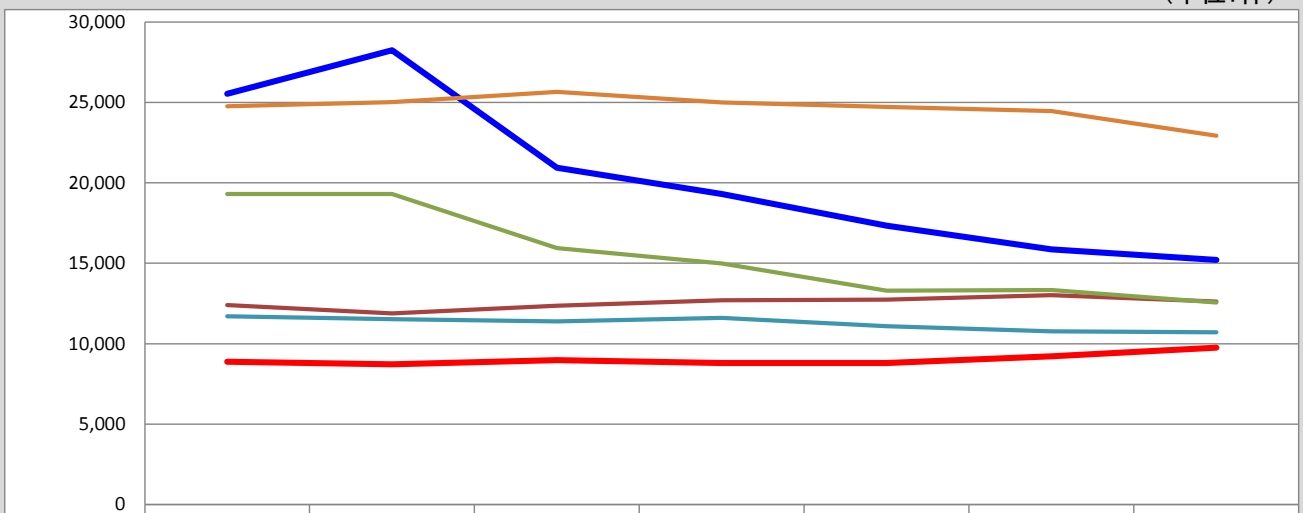
出典：国土交通省「建築着工統計調査報告」

≪国土交通省 土地取引の件数・面積≫

〈土地取引の件数〉
宮城県・岩手県は2014年をピークに、福島県は2015年をピークに減少傾向である。青森県、秋田県、山形県はほぼ横ばい傾向である。
〈土地取引の面積〉
宮城県は2017年以降、福島県は2016年以降から減少傾向である。青森県・岩手県・秋田県はほぼ横ばい傾向である。山形県は2018年に大幅に減少したが、2019年は微増に転じている。

土地取引件数

（単位：件）

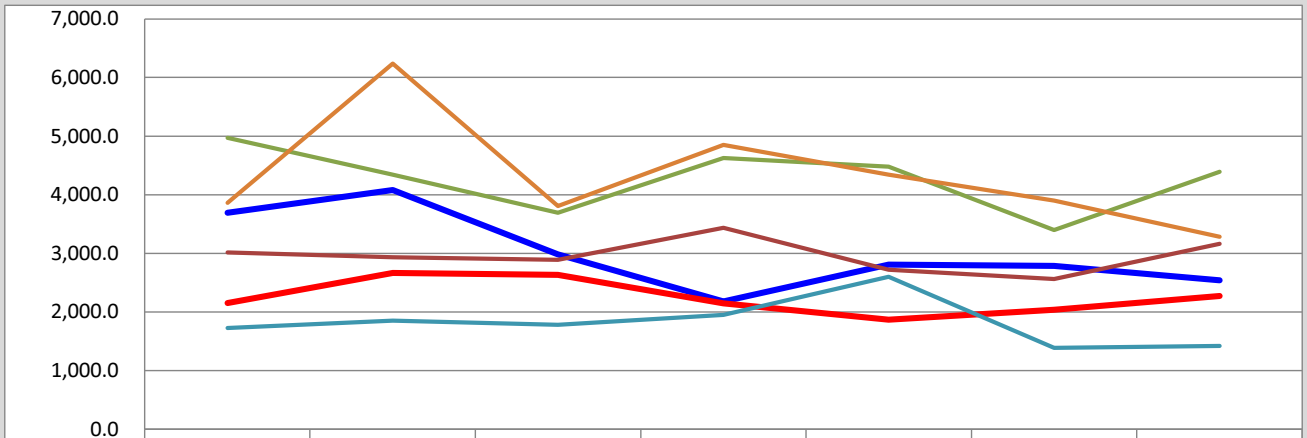


	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
宮城県	25,542	28,261	20,937	19,308	17,348	15,858	15,213
青森県	12,404	11,890	12,357	12,695	12,730	13,033	12,614
岩手県	19,302	19,311	15,945	14,992	13,287	13,339	12,567
秋田県	8,871	8,727	8,977	8,799	8,799	9,207	9,766
山形県	11,710	11,530	11,385	11,612	11,085	10,759	10,709
福島県	24,769	25,030	25,658	24,994	24,715	24,460	22,942

出典：国土交通省「土地取引規制基礎調査概況調査結果」

土地取引面積

（単位：ha）



	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
宮城県	3,690.4	4,080.3	2,980.7	2,180.8	2,806.1	2,783.2	2,539.2
青森県	3,015.8	2,933.1	2,892.3	3,435.4	2,717.6	2,564.1	3,160.6
岩手県	4,973.4	4,340.0	3,694.5	4,626.7	4,477.8	3,399.4	4,393.6
秋田県	2,152.6	2,663.8	2,634.3	2,144.2	1,870.3	2,037.8	2,272.6
山形県	1,725.0	1,852.9	1,780.3	1,950.8	2,601.7	1,387.3	1,418.7
福島県	3,859.8	6,238.4	3,804.7	4,850.7	4,343.2	3,902.6	3,286.1

出典：国土交通省「土地取引規制基礎調査概況調査結果」

≪東北6県におけるJ-REITの売買事例　2020年1月～≫

〔取得〕

投資法人名	物件名	所在	建築時期	取得年月	取得価格	取得時 鑑定価格	取得時 鑑定CR	用途
平和不動産リート	HF仙台長町レジデンス	宮城県仙台市太白区長町3-4-20	2008年11月	2020年1月	1,030百万円	1,110百万円	4.8%	レジデンス
インヴィンシブル	アートホテル盛岡	岩手県盛岡市大通3-3-18	1981年3月	2020年1月	5,643百万円	5,700百万円	5.2%	ホテル
マリモ地方創生リート	MRRあきたⅡ	秋田県秋田市茨島1-4-63	2004年3月 1985年4月	2020年1月	970百万円	994百万円	6.6%	商業施設
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト	KDXレジデンス仙台駅東	宮城県仙台市宮城野区鉄砲町西2-13	2019年2月	2020年2月	1,340百万円	1,410百万円	4.6%	レジデンス
投資法人みらい	MIキューブ仙台クリスロード	宮城県仙台市青葉区中央2-2-30	1991年3月	2020年3月	1,330百万円	1,450百万円	4.3%	商業施設
アドバンス・レジデンス	レジディア仙台上杉	宮城県仙台市青葉区上杉3-3-28	2019年3月	2020年3月	1,409百万円	1,520百万円	4.8%	レジデンス
平和不動産リート	HF仙台本町レジデンス	宮城県仙台市青葉区本町2-9-26	2020年4月	2020年4月	1,070百万円	1,140百万円	4.6%	レジデンス
積水ハウス・リート	グランマスト広瀬通	宮城県仙台市青葉区立町2-14	2006年1月	2020年4月	865百万円	869百万円	4.6%	レジデンス
三菱地所物流リート	MJロジパーク仙台1	宮城県多賀城市栄2-1-1	2009年3月	2020年9月	7,388百万円	7,410百万円	4.9%	物流施設
平和不動産リート	東菱ビルディング	宮城県仙台市青葉区一番町1-8-1	1996年3月	2020年12月	2,501百万円	2,670百万円	4.2%	オフィス

〔売却〕

投資法人名	物件名	所在	建築時期	売却年月	売却価格	公表直近 鑑定価格	公表直近 鑑定CR	用途
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト	KDXレジデンス泉中央	宮城県仙台市泉区市名坂字石止45-2	2007年3月	2020年2月	540百万円	613百万円	5.0%	レジデンス
大和証券リビング	willDo西下台町	岩手県盛岡市西下台町16-32	2006年5月	2020年4月	593百万円	593百万円	6.3%	レジデンス
大和証券リビング	グランメゾン七福	宮城県仙台市太白区富沢南2-20-6	1999年2月	2020年4月	300百万円	300百万円	5.5%	レジデンス
大和証券リビング	リビングステージ東仙台	宮城県仙台市宮城野区新田2-18-25	1996年7月	2020年4月	363百万円	363百万円	5.7%	レジデンス
大和証券リビング	ロイヤルガーデン森林公園	宮城県仙台市青葉区北根3-25-25	1989年8月	2020年4月	280百万円	280百万円	5.7%	レジデンス
大和証券リビング	グリーンパーク小松島	宮城県仙台市青葉区小松島2-9-8	1990年10月	2020年4月	421百万円	421百万円	5.6%	レジデンス
大和証券リビング	ダイアパレス泉崎	宮城県仙台市太白区泉崎2-22-30	1989年7月	2020年4月	316百万円	316百万円	5.6%	レジデンス
大和証券リビング	リビングステージ南仙台	宮城県仙台市太白区西中田4-3-5	1995年4月	2020年4月	222百万円	222百万円	5.7%	レジデンス
大和証券リビング	高砂関弐番館	宮城県仙台市宮城野区高砂1-1-15	1995年2月	2020年4月	757百万円	757百万円	5.1%	レジデンス
サムティ・レジデンシャル	S-FORT片平	宮城県仙台市青葉区片平1-3-13	2006年2月	2020年11月	2,675百万円	2,590百万円	5.1%	レジデンス
サムティ・レジデンシャル	S-FORT宮町	宮城県仙台市青葉区宮町1-1-62	2001年3月	2020年11月	1,160百万円	1,120百万円	4.8%	レジデンス
タカラレーベン	盛岡駅前通ビル	岩手県盛岡市盛岡駅前通16-21	1987年4月	2020年11月	1,484百万円	1,710百万円	5.8%	オフィス
タカラレーベン	EME郡山ビル	福島県郡山市虎丸町21-10	1988年3月	2020年11月	910百万円	1,030百万円	5.7%	オフィス

MJロジパーク仙台1

出典：三菱地所物流リート投資法人HP

MIキューブ仙台クリスロード

出典：投資法人みらいHP

≪仙台市におけるオフィス、ホテルの新規供給（予定）≫

〔オフィス〕

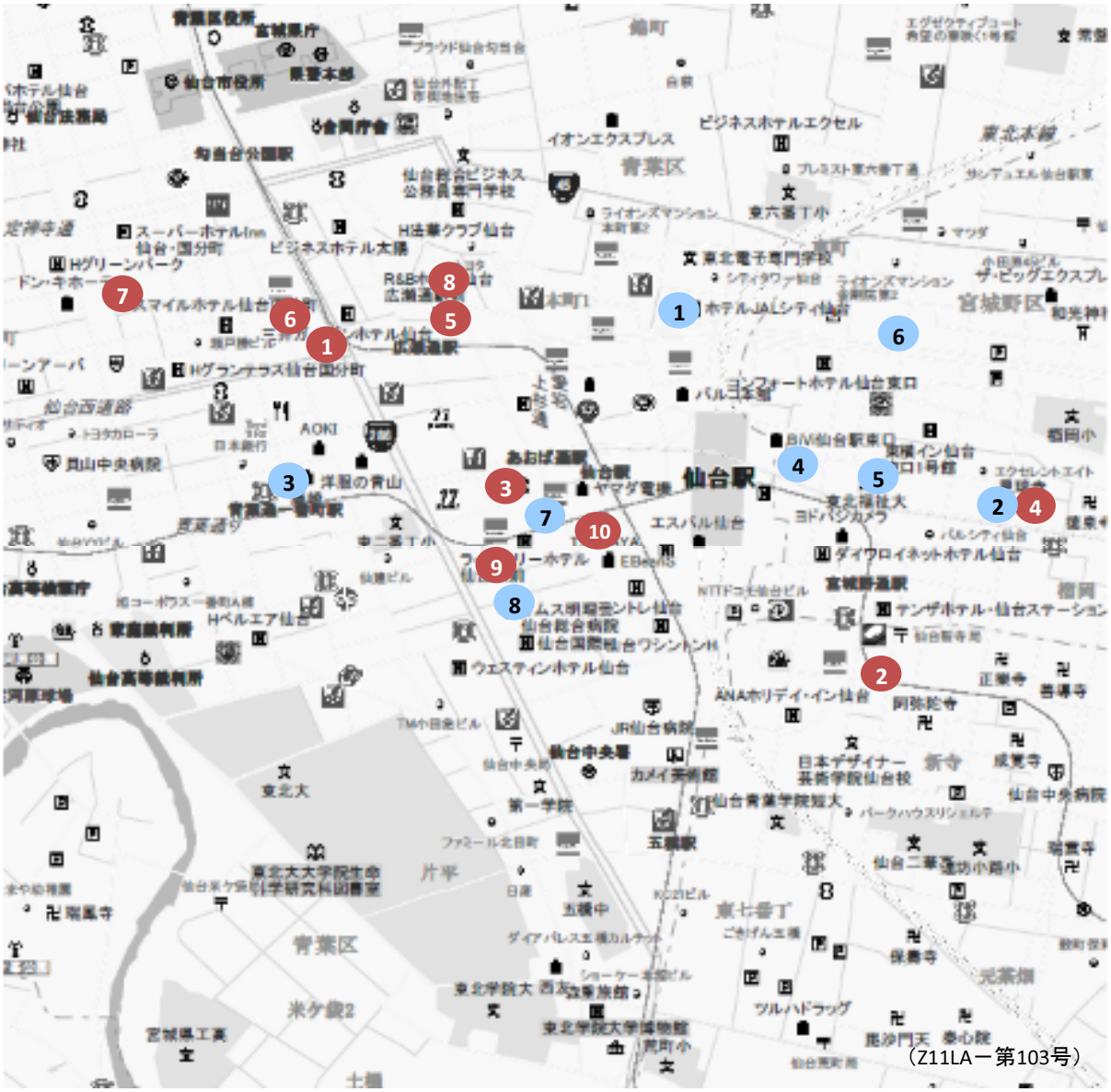
	物件名	所在	建築時期	階数	延床面積
①	仙台花京院テラス	仙台市青葉区 花京院1-11-1	2020年1月	9F	約1,755坪
②	仙台宮城野ビル	仙台市宮城野区 榴岡3-7-33	2020年7月	16F	約4,154坪
③	新仙台ビルディング	仙台市青葉区 大町1-1-30	2020年10月	10F B1F	約3,366坪
④	JR仙台イースト ゲートビル	仙台市宮城野区 榴岡1-1	2021年1月 予定	13F B1F	約7,743坪
⑤	高惣木工ビル	仙台市宮城野区 榴岡2-5-5	2021年2月 予定	7F	約342坪
⑥	（仮称）鉄砲町西ビル	仙台市宮城野区 鉄砲町西1-21	2021年6月 予定	8F	約273坪
⑦	ミレーネT仙台ビル	仙台市青葉区 中央3-5-17	2021年7月 予定	10F B1F	約2,959坪
⑧	NTT仙台中央ビル （仮称）	仙台市青葉区 中央4-4	2023年9月 予定	19F	約12,251坪

出典：三鬼商事株式会社仙台支店「新築ビルリスト」等

〔ホテル〕

	物件名	所在	開業時期	階数	延床面積 客室数
①	ダイワロイネットホテル 仙台一番町	仙台市青葉区 一番町4-2-2	2020年3月	11F	約1,624坪 124室
②	R&Bホテル仙台東口	仙台市若林区 新寺1-4-25	2020年3月	10F	約1,054坪 195室
③	ホテル京阪仙台	仙台市青葉区 中央3-3-5	2020年8月	14F B1F	約2,481坪 201室
④	ホテルグランバッハ 仙台セレクト	仙台市宮城野区 榴岡3-7-33（仙台宮城野ビル内）	開業延期	7-16F	— 150室
⑤	御宿野乃仙台	仙台市青葉区 本町2-2	2021年春 予定	14F	約1,347坪 125室
⑥	変なホテル仙台	仙台市青葉区 一番町4-2	2021年夏 予定	11F B1F	約1,526坪 150室
⑦	ホテルリブマックス 仙台国分町	仙台市青葉区 国分町2-8-22	2021年1月 予定	11F B1F	約791坪 135室
⑧	ホテルリブマックス 仙台広瀬通	仙台市青葉区 本町2-8	2021年3月 予定	9F	約374坪 —
⑨	相鉄フレッサイン 仙台駅西口	仙台市青葉区 中央4-4	2022年夏 予定	12F	約1,546坪 224室
⑩	（仮称） 仙台中央三丁目ビル （ダイワロイネットホテル）	仙台市青葉区 中央3-7	2022年夏 予定	13F	約3,230坪 —

出典：各ホテルのHP等



（Z11LA－第103号）

【ご利用上の注意】

■大和不動産鑑定株式会社は、本情報利用者の皆様に対して「DAIWA REAL ESTATE MARKET REPORT」の情報提供のみを目的とするものであり、金融商品を含む商品、サービスまたは権利の販売その他の取引の申込み、勧誘、あっ旋、媒介等を目的として提供するものではありません。

■大和不動産鑑定株式会社は、本情報利用者の皆様が何らかの損害を蒙った場合であっても、大和不動産鑑定株式会社は一切の責任を負いません。

■大和不動産鑑定株式会社は、自らの判断により、本情報利用者の皆様に事前の通知を行うことなく、本情報の内容の更新、追加、変更、削除、部分改廃等を行う場合があります。

東北支社
〒980-0802　宮城県仙台市青葉区二日町3番10号（グラン・シャリオビル2F）
Tel.022-713-7071(代表)　Fax.022-713-7072
e-mail　tohoku@daiwakantei.co.jp

東京本社
〒100-0003　東京都千代田区一ツ橋1丁目1番1号（パレスサイドビル3F）
Tel.03-5219-3210(代表)　Fax.03-5219-3220

大阪本社
〒550-0005　大阪市西区西本町1丁目4番1号（オリックス本町ビル11F）
Tel.06-6536-0600(代表)　Fax.06-6536-7744

名古屋支社　／　京都支社　／　奈良支社　／　九州支社　／　北九州支社

DAIWA REAL ESTATE APPRAISAL CO.,LTD.
大和不動産鑑定株式會社

東京本社　〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 03-5219-3210 FAX 03-5219-3220
大阪本社　〒550-0005 大阪市西区西本町 1-4-1 オリックス本町ビル 06-6536-0600 FAX 06-6536-7744
東北支社（仙台）／名古屋支社／京都支社／奈良支社／九州支社（福岡）／北九州支社